

か|か|み|が|は|ら 市議会だより

2019年8月1日発行

No. **175**

3月 6月 9月 12月
令和元年6月定例会

議案概要

移住を促進 P.2
県と連携し支援へ

委員会審査

母子保健情報 P.3
発育情報を連携

一般質問

人口減少社会 P.5
縮充を意識した対策

一般質問

業務効率化 P.6
RPAの実証実験へ

一般質問

通学路の安全確保 P.7
防護柵を設置

一般質問

運転免許証 P.8
自主返納を支援



今号の表紙 親子ふれあいフェスタ

市主催、中部学院大学の学生が企画・運営した、地域の学校を巻き込んだ若い力溢れるフェスティバル。
各務原高校書道部のパフォーマンスはダイナミックで力強い「疾風」のメッセージが表現され、圧巻でした。

一般質問

15人が
市政を問う P.5~



キャブス
CAFSを搭載した消防ポンプ車を取得
(関連記事は3ページ)

令和元年6月定例会

議案概要

定例会を6月5日から6月28日までの24日間開催し、令和元年度一般会計補正予算をはじめとする15案件を審議しました。

予算に関する議案

令和元年度一般会計補正予算

当面の行政需要に対応するため、歳入歳出予算などの補正を行うもので、主なものは次のとおりです。

歳入の主なもの

▼県支出金

「岐阜県東京圏からの移住支援事業費」補助金 300万円

歳出の主なもの

▼公園整備事業費

遊具など、公園に設置された施設の老朽化対策を行う「公園施設長寿命化事業」の経費を増額するものです。

この事業において、当初見込額を超える、国からの交付金が見込まれ、今年度整備予定の公園15カ所に新たに3カ所を加えるための経費を増額するものです。
750万円

▼防災対策費

水防法が改正されたことにより、木曽川、長良川、境川、新境川、大安寺川における洪水浸

水想定区域図の見直しが行われます。

それに伴い、その想定区域にある本市の指定緊急避難場所と指定避難所の立地条件や構造要件の適正調査などに必要となる経費を増額するものです。

544万2千円

▼広報費

一定の条件を満たした上で、東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）から本市へ移住をした方に対し、移住支援金を支給する事業を新たに行うため、その経費を増額するものです。

400万円



移住定住総合窓口（イオンモール各務原2階）

条例に関する議案

市税条例の一部改正

地方税法などの一部改正に伴い、条例を改正するものです。

前年の合計所得額が135万円以下である、未婚の母などの単身児童扶養者の市民税を非課税とするもののほか、軽自動車の購入時に支払う、軽自動車税の環境性能割の税率を1%分軽減するものなどです。

その他の議案

工事請負契約の締結

伊木の森再整備工事を大雄・大誠特定建設工事共同企業体と1億6940万円で契約を締結するものです。

伊木の森を「自然と親しめる里山広場」とするため、既存施設の撤去や整備などを行います。

財産の取得

水槽付消防ポンプ自動車と、消防ポンプ自動車各1台を（株）ウスイ消防から9442万1480円で取得するものです。

委員会審査

議案を分野別に4つの委員会に分け、詳しく審査を行いました。
各委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

民生常任委員会

令和元年度一般会計補正予算
(所管分)

問 母子保健情報連携システムでは、市町村間でのような情報が連携されるのか。

答 転入前後で、4カ月児や1歳6カ月児、3歳児健診などで測定した身長や体重などの発育情報を連携する。



元気いっばいに体重測定

問 システム改修を行うことで、何が変わるのか。

答 これまでは転入届の提出時や健診時などに母子健康手帳で内容を確認していた。

今回、システムを改修することで、国で統一されたデータに基づき入力し、情報連携を行うため、より多くの正確なデータで連携ができるようになる。

経済教育常任委員会

工事請負契約の締結
(伊木の森再整備工事)

問 工事の概要と整備完了の時期は。

答 既存施設の撤去や広場の整備、休憩棟の改修、給水・汚水・電気の設備工事を行うものであり、今年度中に整備が完了する予定である。

総務常任委員会

令和元年度一般会計補正予算
(所管分)

問 東京圏からの移住支援事業の内容は。

答 移住定住促進の一環として、東京圏から本市へ移住し、県が選定する中小企業などに就職した方に対し、移転に伴う経済的負担を軽減するため、県と連携し移住支援金を支給する。

財産の取得 (水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車)

問 2台を一つの契約で購入する理由は。

答 同時期の発注と納品、かつ同じ場所に配備すること、入札対象となる業者が同じであること、共通の装備品や付属品などが複数品目あることなどから、一括購入の方が企業努力により安価になると判断したためである。

問 購入する水槽付消防ポンプ自動車の機能は。

答 消火薬剤と水を圧縮空気で混合し泡を発生させ、

その泡で空気を遮断して消火するC_AF_Sというシステムを搭載する。

水より軽い泡を放射できるため、消火作業の負担軽減や出火場所の下への水損防止、隣接建物への放射熱などを抑えて、火災が燃え移るのを防ぐ効果もある。

問 購入する消防ポンプ自動車の特徴は。

答 車両に電動式のホースカートを搭載する。

これまで職員は、約25kgの装備を装着した上で、複数のホースを積載した約60kgのホースカートを手動で運んでいた。電動式になることで、職員の体力の消耗を抑えることができる。



現在搭載中の手押し型のホースカー

建設水道常任委員会

各務山土地造成事業と市道各378号線の説明会及び意見聴取を求める請願

問 これまで説明会をどの程度行ったのか。

答 土地開発公社では、土地造成事業の説明を平成30年7月6日と11月30日に行ったと聞いている。

市では、平成31年2月5日と2月26日に、地元自治会や地権者を対象に道路や地区計画の説明を行った。

問 説明会では、どのような説明をしたのか。

答 土地開発公社では各務山全体の土地利用構想、基本計画、区画道路や調整池の配置などを提示したと聞いている。市では、新設道路各378号線の効果を説明するとともに、信号機や横断歩道の設置に関して公安委員会と協議を進めていることなどを説明した。

参加者からは、学校の学習環境への影響や通学路の安全確保、雨水の影響などについての意見があった。

問 説明会の要望があった場合の対応は。

答 地元自治会や学校などの関係者から要請があった場合は、説明会を開催する。

個人的な意見や要望も、今までどおり各担当窓口で対応する。

工事請負契約の締結（雄飛ヶ丘第2住宅D・E・F棟耐震補強等工事（建築））

問 どのような工事が行われるのか。

答 すでに実施済みのA・B・C棟と同様に、大きな窓がある開口部に耐震補強フレームを設置する。



すでに耐震補強を行ったA棟

審議の結果

令和元年6月定例会

議案等の審議の結果は以下のとおりです。

全会一致…◎ 賛成多数…○ 賛成少数…△

議案等の種類	案 件 名	審議の結果	採決の状況
専 決 処 分	平成30年度一般会計補正予算（第8号）	承認	◎
	市税条例等の一部改正	承認	◎
	介護保険条例の一部改正	承認	◎
予 算	令和元年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○
	令和元年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決	◎
条 例	行政不服審査法施行条例の一部改正	可決	◎
	火災予防条例の一部改正	可決	◎
	市税条例の一部改正	可決	◎
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○
		可決	○
契 約	工事請負契約の締結（雄飛ヶ丘第2住宅D・E・F棟耐震補強等工事（建築））	同意	◎
	工事請負契約の締結（伊木の森再整備（広場造成他）工事）	同意	◎
その他	市道路線の認定（市道鶴1406号線）	可決	◎
	財産の取得（水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車）	可決	◎
請 願	各務山土地造成事業と市道各378号線の説明会及び意見聴取を求める請願	不採択	△

一般質問

6月定例会で一般質問をした議員（質問順）

仙石浅善／黒田昌弘／津田忠孝／瀬川利生／古川明美／永治明子
水野盛俊／指宿真弓／小島博彦／岩田紀正／塚原甫／五十川玲子
坂澤博光／杉山元則／波多野こうめ

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを、各議員が市に対して質問しました。その一部を紹介します。

人口減少に向けた対策

「縮充」を意識した対策と行政改革

問 人口減少問題に対する、市の考えは。

答 人口減少対策は、地域全体の魅力づくり、まちづくりに尽きると考えている。

選ばれる街、住み続けたい街をつくり上げるためには、市民との「対話」こそがまちづくりの基本との考え方のもと、さまざまな施策に取り組んできた。

しかし、今後の人口減少時代の街のあり方を共に考え、具体化するためには、行政と市民との対話に加え、市民同士での対話もさらに重要になっていくと感じている。

問 事業の縮小だけではなく、「縮充」という考え方も必要と考えるが、市の考えは。

答 安心できる行政サービスを持続的に提供し、魅力のある街をつくっていく。

そのためには、時代の変化と市民のニーズなどをくみ取り、真に必要な事業を選択し、より大きな成果を出すため、質の向上や物事の本質を追求する「縮充」という考え方は有効であると考ええる。

問 人口減少対策と行政改革を同時に進める考えは。

答 10年先、20年先を見据え、それらを同時に進めていく必要があると考えている。

横串を入れた施策展開や、大胆で試行的な取り組みも考えながら、次世代に大きな負担を残すことのないように進めていく。

常備消防組織の将来像

問 人口減少社会の今、市民の安心安全を確保するため、今後どのような消防組織を構築していくのか。

答 市民の安心安全を確保するため、市内には7つの消防署を設置し、拠点となる東西の消防署には消防車両をはじめ職員を多く配置している。

人口減少社会にあっても、自然災害や複雑・多様化する災害への対応など、一概に消防需要が減少するとは限らないため、今後も消防力が低下することなく時代に即した体制を構築していく。

問 緊急時の連絡先が一目で分かる一覧を作成し、全戸配布してはどうか。

答 現在、救急車の利用に関する問い合わせ先や休日、夜間に受診できる医療機関の情報などを市ウェブサイトや広報

紙、くらしのガイドブックなどで案内している。

また、小さな子どもがいる家庭には「小児救急電話相談#8000」カードを母子健康手帳と一緒に渡している。

緊急時などに必要な情報が、コンパクトにまとめられた「連絡先一覧」のようなものを作成することは有益であるため、関係機関と協議し具体的な検討に入っていく。



市民の安心安全を守る消防署と消防車

RPAを活用した業務効率化

今年度、導入に向けた実証実験へ

※ RPAの導入について、市の考えは。

答 今後、税収の減少や扶助費、公共施設の維持管理経費の増大など、さまざまな問題が顕在化していくとともに、一人一人のライフスタイルが変化し、自治体を取り組むべき市民サービスも複雑多様化していく。

こうした時代において、自治体は事務事業の見直しや、より一層の業務効率化を図っていく必要があり、RPAはその有効なツールとして期待される。

問 導入に向けて、実証実験などを行う考えは。

答 すでに導入している自治体では、給与計算業務や財務会計業務などに活用しており、大幅に作業時間が削減された例もある。

本市でもRPAに適した業務やその有効性を検証するため、今年度は先進事例や庁内ヒアリングなどを参考に対象業務を選定する。

さらに、システムを仮導入して実証実験を行い、成果や課題を検証していく予定である。

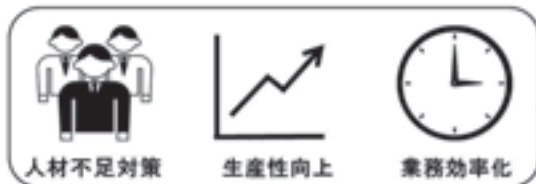
※ RPAとは？

パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが、主に定型作業を代行・自動化する考え方のことである。

コストや人的ミスの削減はもちろん、業務の効率化や生産性の向上、働き方改革の推進も期待されている。

RPAとは

Robotic Process Automation
ロボットによる 業務プロセス 自動化



子どものみらい 応援プラン

問 5年間の計画期間の中での見直し内容は。

答 幼稚園や保育所では、3歳未満児の入所率が増加していることや、人口の減少が計画より緩やかであったことから、利用量の増加を見込み、定員の確保数を上積みした。

放課後児童クラブについても、受入対象を拡大したことなどに伴い、受け入れ人数を上積みした。

問 令和2年度から始まる次期計画の方向性は。

答 複雑化、多様化する市民ニーズや地域の実情などを踏まえるとともに、子どもの貧困や、児童虐待の対策などを盛り込んでいきたいと考えている。

また、幼児教育・保育の無償化や女性就業率の増加などの社会情勢の変化を考慮するほか、地域の人口動向や保育の提供体制などを適切に分析し、保育の質を低下させることなく、定員の拡大を図っていききたいと考えている。

誰もが暮らしやすい 社会を

問 心のバリアフリー推進のため市職員からユニバーサルマナー検定を受講しては。

答 市職員が障がい者や高齢者、外国の方など、多様な方々の立場の違いを適切に理解し、行動することは非常に重要である。

ユニバーサルマナー検定は、多様な方々と向き合うための考え方や行動などのマナーを向上する方策の一つと考え、他市での導入効果を見極め、研修の一環としての導入を検討していく。



写真提供：一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会

ユニバーサルマナー検定を受講している様子

子どもたちを守る道路の安全確保

市内27カ所の交差点などに防護柵を設置

問 6月に大津市で起きた交通事故を受けて、市ではどのような調査を行ったのか。

答 幼稚園・保育所については、園児の散歩コースを把握し、幼稚園教諭や保育士から、危険と感じる場所の聞き取りを行い、現地確認を行った。

小学校については、学校の出入口や交差点の現地確認を行い、防護柵の設置状況を確認した。

問 調査により明らかとなった課題は。

答 散歩コースについては、道路状況により、横断歩道の待ち場が狭い場所や、狭い歩道を利用していることなどが判明した。

小学校の出入口や交差点については、大半の場所で防護柵が設置されていないことが判明した。

問 課題に対して、今後どのような対策を進めるのか。

答 待ち場の整備や歩道の拡幅には用地の確保が必要となり、早急な対応が困難な場

所もあるため、必要に応じて散歩コースの見直しなどを検討する。

小学校の出入口や交差点については、交差点にある横断歩道に防護柵を設置し、待ち場の安全確保を図る。

今年の9月末をめどに、散歩コース9カ所、小学校出入口10カ所、小学校に近い通学路8カ所の計27カ所の交差点などに、防護柵を設置できるよう作業を進めている。



歩行者の安全を守る防護柵

各務山周辺の道路整備

問 各務山周辺の道路整備の方針は。

答 整備予定の市道各378号線の交差点は、交通量推計に基づき、右折車線や横断歩道、信号機設置などの安全対策を公安委員会と協議している。

また、郷戸池西側道路と国道21号との交差点には右折車線を設置し、にんじん通りまでの全区間において、片側歩道付きの2車線道路とする計画である。

今年度は、国の補助が受けられるよう協議し、事業を実施する時には、地域住民と合意形成を図りながら、道路整備を進めていく。

サイクリングコースの延長

問 かさだ広場から総合運動公園までのサイクリングコースを再整備する考えは。

答 供用開始から6年以上が経過し、樹林が生い茂っていることで景観が損なわれており、さらに樹木の根の盛り上

がりによる段差もある。

国では自然災害に対応するため、河川敷の樹木の伐採を進めていることから、市としても防災・減災や河川環境の保全、景観上の観点から、樹木の伐採を国へ要望していくほか、再舗装や根の盛り上がり防止対策などの適切な維持管理に努める。

問 各務原大橋より東側にサイクリングコースを延長する考えは。

答 デイキャンプ場などがある各務原浄化センターなどへつながるコースは、多くの利用者が見込まれることから、延長について検討していく。



再整備を行うサイクリングコース

運転免許証の自主返納を支援

公共交通機関のさらなる利用へ

問 自主返納支援事業で交付している交通系ICカードの申請状況は。

答 運転免許証を自主返納し、交付申請された方は平成28年度176件、29年度310件、30年度267件である。

問 また、高齢ドライバーによる交通事故の報道があった今年5月以降、申請件数は急増しており、今後も増加する傾向にある。免許証の自主返納に至らない理由は。

答 「事故が不安なので運転をやめたいが、返納後の生活を考えると返せない」との声が多く、買い物や通院など外出時の代替の移動手段に不安を感じていると考えられる。

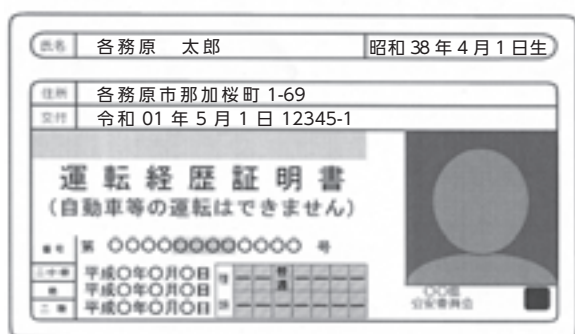
問 また、免許証の返納で運転経歴証明書を申請できることを知らず「身分証明書がなくなってしまう」との声もある。

答 公共交通機関の利用促進に向けた取り組みは、昨年11月に川島中学校の3年生に出前講座を開催

し、高校通学をきっかけに公共交通機関の利用を考えてもらう取り組みをした。

また、市内5カ所の子ども館で、ふれあいバス・タクシーのぬり絵作品を募集し、車内に掲示するイベントを行った。

さらに、今夏の参議院通常選挙時は「投票済証明書」に無料乗車券2回分を添付するほか、9月以降には無料お試し期間を一週間設けるなど新たな利用者の獲得に取り組む。



本人確認書類として利用できる運転経歴証明書
＜お問い合わせ先＞各務原警察署

主権者意識の向上

問 市長選挙・市議会議員選挙で選挙公報を発行する考えは。

答 選挙公報は立候補者の氏名や経歴などの情報を得る重要な媒体の一つであり、投票率向上の効果も期待できる。そのため、次回から行われる市長選挙、市議会議員選挙での発行をすでに検討している。

多文化共生の推進

問 外国籍人口の増加に伴う、生活支援全般の課題は。

答 生活支援は、行政だけではなく地域での支援が必要であり、自治会への加入が支援への入口と考える。

また、外国人を雇用する企業も、外国人の日常生活全般に関わる悩みを抱えており、そういった企業への支援なども検討していく必要がある。

問 外国人転入者が日本の文化やマナーなどを学べる講座を行う考えは。

答

現在は、一律的な講座を行っていないが、日本の文化やマナーを理解してもらうため、各務原国際協会で行うなどの事業が行われている。

「日本語講座」では、生活に即した日本語を学ぶ中で、ごみ出しのルールや防災について話をしていく姿も見受けられる。

またイベントのひとつ「日本語で話そう!」では、日本語でコミュニケーションをとり、外国人と日本人が互いの理解を深める機会となっている。

今後も、国際協会と連携を密にしながら多文化共生の推進を図っていく。



日本文化の体験を通して相互理解を図る



大きさごとに自動で判別され箱詰めへ

各務原にんじんの ブランド力強化

問 J Aぎふ各務原にんじん
選果場の稼働による生産
者などへの効果と課題は。

答 生産者の作業負担が大幅
に軽減され、平成30年度
の作付け面積は28年度と比較し
て35・8%増加した。

規格外ニンジンとはJ Aとメー
カーが契約し、レトルトカレー
の材料として活用を図っている。
新たな課題は、選果場への搬
入時期の集中であり、J Aでは
種まきの時期を調整するなどの
検討をしている。

問 各務原にんじんブランド
推進連絡協議会の取り組
みは。

答 11月24日を「いいニンジ
ンの日・各務原にんじん
の日」と定め、さまざまな啓発
活動を行っている。

先日、参加者約200名によ
る収穫体験を開催した。

そのほか、製菓メーカーの協
力で誕生したグミは大好評で、
昨年11月に県内のスーパーなど
で1万2千個がすぐに完売した。
さらに、今年からはコンビニニ
で販売され、各務原という地名
を全国に発信することができ
る良い機会となった。

子どもたちを 犯罪から守る活動

問 5月に川崎市で発生した
登校中の事件を受けて、
市はどのような対応を取ったか。

答 事件当日に各小学校に対
し、警察と連携して登校
指導を強化するとともに「安心
すべメール」で保護者への注意
喚起や学校における不審者侵入
に対する体制の再確認などを依
頼した。

調査の報告

今後の市政に反映させていくため、委員会ごとに全国の先進事例を調査しています。

民生常任委員会

少量の食品から寄附ができ
るフードバンクポストを市庁
舎などに設置し、地域におけ
る支え合い活動を推進してい
る岩手県盛岡市を視察した。

食品ロス問題の解決という
よりも、貧困家庭への食料支
援という観点でNPO法人と
連携し、実施している。

早い段階で支援が必要な家
庭を見つけ出し、支援につな
げるため、民生児童委員や学
校も巻き込んだ取り組みであ
り、参考となった。

そのほか、切れ目のない医
療と介護の提供体制を構築し
ている岩手県釜石市、各務原
市の北清掃センターから排出
される溶融飛灰の最終処分場
である秋田県小坂町のグリー
ンフィル小坂(株)を視察した。

総務常任委員会

無料通話アプリ「LINE」
を活用し、市民の問い合わせに
AIの対話ロボットが24時間応
答するサービスを導入した福島
県会津若松市を視察した。

各種証明書の発行手続きや休
日・夜間診療所の情報などに
ついて、質問を入力すると回答を
得ることができ、市民アンケ
ートでは8割以上が好意的な意見
であった。

新しいツールを活用し、市民
一人一人の暮らしやすさを追求
した取り組みで、行政運営の新
たな方向性を示す内容であった。
そのほか、栃木県佐野市のご
当地キャラクターを活用したシ
ティプロモーションと、千葉県
我孫子市の地域コミュニティ活
性化のために開催している地域
会議の取り組みを視察した。

市民の声

こんな街が いいな！



子どもが安心して 成長できる街

大西鉄平さん（川島松倉町）

4年前に一宮市より転入してきました。
各務原市周辺には素敵な公園や施設が多く、子育てに良い環境がそろっていると思います。

コミュニティ・スクールの活動も盛んに行われており、地域には行事もたくさん残っていますので、伝統は継ぎながらも若い人の意見を交えることで、老若男女の交流が促進され、ひいては地域の防犯力にも繋がっていくと思います。

各務原市が子どもたちにとって安心して成長できる街・人々がいる街になるといいなと思います。



人の流れと にぎわいのある街

近藤満さん（鵜沼宝積寺町）

鵜沼地区に移り住み約40年、市の東端にある貞照寺、萬松園のガイドをしながら思うのは、名勝・木曽川、中山道鵜沼宿、うとう峠などの自然遺産や歴史文化の財産を活用し地区のにぎわいを創り出したということです。

そのためにも犬山橋のたもとにある城山の、一刻も早い開発と散策ルートの設定が必要です。

対岸の犬山城の観光客を呼び寄せ個々の財産を一体の面として見直し、ボランティア活動を通して、人の流れとにぎわいのある街となるといいです。



地域の輪が 広がる街

渡邊遥南さん（鵜沼羽場町）

私は、街にゴミがなく、あたたかい地域の輪が広がる各務原市になると良いと思います。

私の中学校では、ゴミ拾いボランティアの活動や登校時の挨拶活動を行っています。

これらの活動がもっともっと広がっていけば、自然と近所の方に挨拶ができたり、街にゴミを捨てる人が減っていくと思います。

このような活動が広がっていき、大人から子どもまであたたかい地域の輪が広がっていく各務原市になると良いと思います。

Q & A 教えて！傍聴のしかた

Q. 傍聴席はどこにあるの？

A. 市役所本庁舎6階にあります。

Q. 手続きは必要なの？

A. 氏名、住所を記入していただくだけです。

Q. ルールはあるの？

A. 私語をせず、静かに傍聴しましょう。

議会を傍聴 してみませんか？

9月定例会の予定

8月29日(木)	開会
9月11日(水)～12日(木)	質疑、一般質問
9月18日(水)～24日(火)	常任委員会
9月27日(金)	閉会

市議会だより編集委員会

委員長 | 水野盛俊 | 副委員長 | 水野岳男
委員 | 古川明美 塚原甫 小島博彦 指宿真弓

市議会の詳しい情報は各務原市公式ウェブサイトからご覧ください。

各務原市議会

検索



かかみがはら
市議会だより

発行 | 各務原市議会 岐阜県各務原市那加桜町1-69
電話 | 058-383-2001 | 編集 | 市議会だより編集委員会

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

